

楽しかったよ！林間学校！！

今年も元気いっぱいの子どもたちが近江神宮に集まって、第50回近江の杜林間学校がスタートしました。昭和44年に開校した林間学校は今年、節目の50回を迎えるこ



とができます。保護者の皆様をはじめ、多くの皆様に支えていただいたおかげと心より感謝しています。

ご社殿で参拝した後、勸学館の大広間で開校式を行い、近江神宮の佐藤宮司様から長く指導に携わってきた先生方に感謝状が贈られたり、子どもたちに記念品のコットンバックが手渡されたりしました。

学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしが一緒になって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の3日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。

グループ活動（ワンダーランド）



1年生から6年生の子どもたちがひとつのグループになって、グループ活動を行い、みんなで役割を分担したり、互いに協力しあったりして、「おうみのもりのワンダーランド」の準備

をしてきました。最終日の9日には、勸学館がみんなの力で大きなテーマパークに変身し、呼び込みの声もにぎやかに、大いに盛り上がりました。また来年、どんなアトラクションが登場するか今から楽しみです。

「きみがぼくの“元気”」

林間学校では、毎年子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今年のテーマソングは中山譲（ペンネーム 袖梨太郎）さんが作詞・作曲をされた「きみがぼくの“元気”」です。「人それぞれ元気づけられる人がいて、物がある。そしてまた、元気づけられると同時に、誰かを元気づけているのかもしれないね。」（ソングブックより）林間学校の子どもたちもそんなすてきな仲間になりました。

「かるた」教室

今年も「大津あきのた会」の皆様にご協力いただいて、小倉百人一首のお話を聞いたり、競技かるたの実演を見させていただいたりしました。チームに分かれたかるた取りや、競技かるたの体験もあり、子どもたちは真剣に札を取り合っていました。



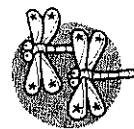
工作（まんげ鏡）



今年の工作は「万華鏡」でした。3枚の鏡を組み合わせ筒に入れるところまでは普通の万華鏡と同じですが、今回は2枚の透明なプレートに油性のマーカーで模様を描いて、筒先にぐるぐる回転するように取り付けました。完成した万華鏡をのぞきながらプレートを回転させると、鏡に反射した模様が何通りにも変化してとてもきれいでした。子どもたちは友だちと交換し合って、不思議な模様を楽しんでいました。



流しそうめん



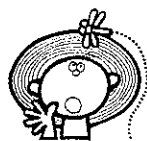
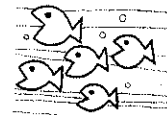
子どもたちが楽しみにしている今年の「つくってたべよう！」は「流しそうめん」をしました。班ごとに麺を流す係と食べる係(?)に分かれてスタートです。竹のといを流れるそうめんの味はもちろん、流れるそうめんをすくって食べるのも楽しかったようで、みんなお腹いっぱいになるまで食べていました。



キャンプファイヤー



近江の杜に夕闇が訪れたところに「キャンプファイヤー」が始まりました。宮司の佐藤先生から火を分けてもらった代表の子どもたちのちかひの言葉はとても立派でした。おごそかな点火の儀式の後には、ワンダーランドの紹介を兼ねた各班の出し物、先生方による「林間学校に行こうよ！」や「月夜のぼんに」などの楽しいゲームやダンスで大いに盛り上がりしました。最後にテーマソングを歌ってキャンプファイヤーは終わりました。元気な歌声や歓声が森いっぱい響き渡り、心に残る楽しいひとときになりました。



さようなら さようなら
また来年会いましょう！

たくさんのお思い出を、一人ひとりの子どもたちの心に残して、第50回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。来年の「近江の杜林間学校」で、ひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。